

地域にはばたく市民パワー！



所沢市民大学修了者の会 広報紙  
2025年12月号（第198号）  
発行責任者 野口 喜美夫



第2部  
サックス演奏  
湊谷 采加 さん



## 第19期 定期総会を終えて

～地域に根差したサークル活動の更なる発展に向けて～

第19期会長 野口 喜美夫

11月26日に開催された定期総会において第18期活動報告、第19期活動方針を皆様にご承認いただきました。誠に有難うございました。

総会での活発な質疑応答の中で、大変貴重なご意見が出されました。これらの意見を19期の活動に反映させて行きたいと思いますが、特に各サークルに足を運んで欲しいとの要望につきましては、計画を立てて実行したいと思います。

今般、新たに3つのサークルが誕生しました。「市民大学オカリーナ」「脳健康とフレイル予防研究会」「ところざわ倶楽部読書会」ですが、同じ倶楽部のメンバーとして皆様方のご理解とご協力、そしてご支援をお願いします。

諸先輩方の様々な頑張りのおかげで現在の19期に至る訳ですが、倶楽部の活動をシッカリ維持し、更に拡大・発展させていきたいと思います。その根幹は「人」にあると思います。

倶楽部の各活動の推進役として共助の精神を持ち、世話をして頂ける方の参加をお待ちしています。自薦・他薦を問いません。皆様方からの積極的な提案をお願いします。

皆様方と共に今期も楽しく充実した活動を目指したいと思います。宜しくお願ひします。



## 第19期定期総会報告

総務部長 中原 幹男

11月26日(水)小手指まちづくりセンター分館ホールにて定期総会が開催され、出席者77名のもと議事が進められ活発な質疑応答がなされました。冒頭では、市民大学修了生21期1名、29期5名、31期2名、一般4名の新入会者と、3つの新サークル市民大学オカリーナ、脳健康とフレイル予防研究会、ところざわ倶楽部読書会が紹介され、拍手で迎えられました。

### 第18期総括

松尾会長より第18期総括報告を行いました。「持続可能なまちづくり第2章」をテーマに掲げ、楽しく元気な活動を積極的に展開してきました。活動目標として掲げた1.活動の維持・充実の継続 2.倶楽部の内外へのPR推進 3.市民大学とのパイプの強化 4.社会貢献への取り組みの各々で、相応の成果を得ることが出来ました。これらは、会員、理事、各部担当など多くの関係者の尽力のたまものです。特に今期の社会貢献として、早稲田大学の二つ研究室に対する協力を報告しました。引き続き、中原総務部長、野口事業部長、横山広報部長が、各部活動を報告しました。18期退任理事へ感謝の拍手がおくられ、18期の理事・会計監査報告と19期の理事選任が行われ、満場の拍手で承認されました。

### 第19期活動方針

野口新会長から19期の活動方針として、「地域に根差したサークル活動のさらなる発展に向けて」のテーマと4つの活動目標が示されました。

- 1.活動の維持・推進の継続
- 2.市民大学との関係強化
- 3.倶楽部の内外へのPRの推進
- 4.社会貢献への積極的な取り組み

続いて、芝間新事業部長から事業活動計画案を、横山広報部長から広報部活動計画案、中原総務部長から予算案を提示しました。

質疑応答では、倶楽部専用パソコンの更新、倶楽部創立20周年事業への期待、19期収入の確保、サークル理事選出の困難さやサークルの実態把握など、活発な質疑応答が交わされたのち、すべての議案が満場の拍手をもって承認されました。

総会の第2部では、湊谷采加さんの素晴らしいアルトサックス演奏を楽しみ、なごやかに終了しました。

### 19期 新体制

皆さまのご支援をよろしくお願いします。

\*未定の役職は、第1回の理事会にて決定します。

役職	氏名	推薦母体	役職	氏名	推薦母体
会長	野口 喜美夫	謡曲・仕舞	理事	石堂 智士	傍聴席
副会長事業部長	芝間 伸剛	地球環境	理事	根岸 順子	民話の会
副会長広報部長	横山 芳江	所沢の自然と農業	理事	下村 直也	理事会推薦
副会長総務部長	中原 幹男	アジア研究会	理事	大木 美和子	理事会推薦
総務部会計	大西 優	地域デビュー支援	理事	西田 尚美	オカリーナ
総務部会計	羽生 瞳子	理事会推薦	理事	玉上 佳彦	ITサロン
理事	松尾 基昭	楽悠クラブ	理事	金井 晶子	フレイル予防
理事	高橋 信行	ドラカン	理事	河登 一郎	読書会
理事	鷺見 るり	野老澤の歴史	会計監査	木下 みえこ	理事会推薦
理事	内川 賢治	懐かしの映画	会計監査	田口 元也	理事会推薦
理事	泉 志津子	脳活サークル			

退任理事：岡部まさ子、鹿嶋伸郎、佐野喜代子、安田好子、堀 倫邦 <お疲れ様でした>

## 第19期 事業部活動方針

事業部長 芝間 伸剛

### 1. 活動方針

第19期は、新入会員の歓迎を兼ねた春のイベント、時局講演会、ところざわ倶楽部まつりなど、例年通りの行事について、理事を通じて会員の皆様からのご意見を幅広く伺い、元気の出る催しを企画・運営していきたいと考えています。

ただし、文芸講座につきましては、過去企画運営の中心となっていた”葵の会”の倶楽部退会により、集客数や内容・開催頻度・開催方法など反省点が増えているため、見直しを行いたいと考えています。そのため、会員の皆様からのご意見を広く募り、それを基に事業部会議で検討のうえ、理事会に提案する予定です。

本年度も引き続き、会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 2. 活動計画

- (1) 春のイベント：新入会員の歓迎も兼ね、参加者が元気をもらえ、楽しめる内容の行事を企画・検討（音楽または芸能関係のイベント）
  - (2) 時局講演会：その時々の社会的関心やニーズに即したテーマを設定
  - (3) ところざわ倶楽部まつり：年に一度のサークル活動の集大成として位置づけ、舞台部門と展示部門の両面から開催を検討
- ※ 文芸講座については、在り方を含めて見直しを実施

## 第19期 広報部活動方針

広報部長 横山 芳江

### 1. 活動方針

ところざわ倶楽部の理念である

- 1) 学習活動の継続
- 2) 会員相互の親睦と情報交換

3) 学びを地域に活かす 4) ネットワーク作りを念頭に、質の高い情報の発信を目指します。

### 2. 編集体制の充実と強化

18期は、体制の刷新を考慮してやってきましたが、19期は新たなシリーズを発信していきたい。編集委員のスキルアップを図ることも大事なことです。

時に応じて最新の編集技術やAIの活用を学び、編集体制の価値を高めています。

### 3. 広報誌「広場」の方向と方針

原則として、従来どおりの8ページ構成の月刊紙として発行し、市民大学受講生や各町づくりセンター、コミュニティーセンター、などに配布を継続していきます。

ところざわ倶楽部ホームページに「広場」のデジタル版を掲載しています。オンラインでの観覧やダウンロードが可能になっていますので、会員の皆様の利用を期待しています。

### 4. ホームページ

今年度は、新たな形式で掲載していますので、更に楽しく見やすくなっています。内容も、常に更新を行い、増え充実してまいります。

双方向の情報発信のツールですので会員の皆様からの情報と投稿、掲示板への発信をお待ちしています。

### 【第19期 編集委員】

氏名	担当
野口喜美夫	会長、発行責任者
横山 芳江	広報部長
中原 幹男	総務部長
芝間 伸剛	事業部長
松原 恵子	情報技術
松尾 基昭	企画編集
川上 紀春	企画編集
梅津 博紀	企画編集
大木美和子	企画編集
岩瀬 真弓	企画編集
松原 寿史	企画編集
新井 智子	企画編集
鈴木 安弘	企画編集
金井 晶子	企画編集

## ～古河公方館跡と結城紹の里で歴史ロマンに浸るバス旅～

野老澤の歴史をたのしむ会 柴崎善博

当日は、26名の参加者により予定通り7:30に小手指駅を出発し、圏央道経由で古河公方館跡に向かいました。到着する頃には気温も上がり絶好の行楽日和となりました。

### 1. 古川公方館跡(9:20～10:30)

古河公方公園内(25万平方m)の広大な敷地内に民家園(旧飛田家・旧中山家)があり、特に旧飛田家の曲がり屋の廻は、興味深く見学できました。森の中の古河公方館跡(石碑)からの眺めは、沼に囲まれた堅固な要塞が想像されるものでした。公園内にはせせらぎがあり、なんとも落ち着いた居心地の良さがありました。

園内は整備が行き届いておりガイドさんの説明も解りやすく、古河市の積極的な取り組む姿勢が感じられました。

### 2. 結城つむぎセンター(11:25～12:10)

事前に注文しておいたお重により2階の会場での昼食となりました。メニューは天ぷら、焼き鮭、季節の野菜、季節の煮物、ご飯、香の物で、ビールを楽しむ人もいて歓談しながら大満足の昼食でした。

### 3. つむぎの館(12:20～12:50)

施設内には手織り(資料館)、染織工房織場館、結の見世では結城紹について知ることができショップもありました。古民家陳列館は休館で残念なことでした。

### 4. 結城歴史公園(13:00～13:30)

二名のガイドさんに案内と解説をしていただきました。結城城は三度の築城と焼失・解体があったとされています。また江戸時代の結城城推定縄張図での現地外堀・内堀跡の確認と本丸、二の丸、三の丸を歩いてみると強固な城であったことを思わせる跡が想像を含まさせてくれました。

### 5. 称名寺・弘経寺(13:40～14:25)

結城初代朝光が建立した浄土真宗本願寺派の寺院。境内には朝光の墓があり武士らしい素朴なつくりでした。

弘経寺は、結城家18代秀康が建立。荘厳な山門をくぐり境内に入ると、装飾性の高い本殿が正面にあらわれて、重厚な雰囲気を醸し出していました。又、与謝蕪村が長く滞在し、一連の襖絵をのこしているとのことです。

### 6. 結城旧市街探訪(14:30～14:45)

見世蔵が旧市街にかなり点在しており、国の有形文化財に指定されており、古い町並みが随所に見受けられます。又、ガイドさんの説明を聞きながら歩いていると道が突然クランクしており敵の侵攻に備えた街わりが興味深く感じられました。

### 7. 結城蔵美館(14:45～15:10)

蔵の中では結城氏の貴重な歴史資料が展示されており市の歴史を学ぶことが出来ました。

ここを最後に、蔵美館を15:10に出発し、帰路につきました。途中、高速道路の渋滞により予定より30分遅れの18:30に小手指駅南口に到着となりました。

今回のバス旅は、澄み切った秋空で行き帰りとも雄大な富士も楽しみながら皆、満足して帰途についたのでした。以上



## 新サークル紹介

### 脳健康とフレイル予防研究会

代表 佐藤 重松

“人生100年時代を生きる”65歳定年、延長雇用5年70歳リタイア！後の20年～30年を如何に生きるか？それが問題の出発点です。

現役時代の艱難辛苦や順風満帆の道のりとは異なり、健康維持、病や持病について、認知機能や筋力の低下など、否応なく「老いて」行く現実、老々介護から何れ独居に、その時どうする？事前の備えは？を具体的に集団で考察を。身近な地域で、自助努力はもとよりですが・互助・近助の力を！臆せず発揮する自分に✿✿✿



顧問：増川先生「脳の健康講



筋力＆ストレッチ運動

### フレイル予防の要諦

#### ① 運動 ② 栄養 ③ 口腔 ④ 社会

この4項目について、日常元気に過ごし続けるための具体的な処方箋づくりを、この新サークルは目指して行きたいと考えております。

また、サークルの定例会はオープンに、誰でも参加できるスタイルで運営します。それは、顧問の「脳の健康講座」の増川先生・「口腔ケア」の片桐先生・「音楽療法」の山田先生お三方の講話や音楽に触れて頂きたいと願うからです。

### 市民大学オカリーナ

代表 西田 尚美

はじめまして。市民大学オカリーナです。

所沢は「トトロのふるさと」として知られています。作中では、トトロが月夜の晩に山でオカリナを吹いていますが、私たち市民大学オカリーナも、そんな所沢のゆったりとした空気の中で、のんびり、まったりとオカリナを楽しんでいます。

オカリナは、小指や薬指を使うことで、ふだんあまり使わない脳の領域が刺激され、認知症予防にもよいと言われています。また、息を吹き込めばすぐに音が出るため、音楽が初めての方でも親しみやすい楽器です。日々の練習を通して仲間との交流も深まり、和やかな雰囲気の中で音楽を楽しんでいるサークルです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



#### ★これまでに練習した曲

聖者の行進、若者たち、荒城の月、岬めぐり、埴生の宿、スカボロー・フェア、サウンド・オブ・サイレンス、春よこい、夏はきぬ、里の秋、冬景色、ふじの山、琵琶湖周航の歌、桃太郎、うさぎとかめ、浦島太郎、竹田の子守唄、こきりこ節、ちいさい秋みつけた、どんぐりころころ、四季の歌、夕焼け小焼け、ふるさと、ドナドナ ほか

#### ★主な演奏の場

中央公民館まつり、所沢市民フェスティバル、高齢者施設 ほか

#### ★サークルでのお楽しみ

ランチ会、クリスマス会 など

## サークル活動報告

## 「ところざわ倶楽部・読書会」



代表 河登 一郎

- 今回新設が認められた「この会」は、従来「地球環境に学ぶ会・読書会」として約4年前にスタートしましたが、「環境に関する本」ばかりを読むのではないかと思われているせいか、会員は名簿上6人いても、高齢や病気のために欠席者も多く、毎月の例会では4~5名しか出席しない状況です。
- 私たちは環境に関する書物だけでなく、政治・経済・社会・文化に関する書物も含め、幅広い分野から選んでいます。
- ですから「アジア研究会」のように幅広い分野について学ぶ会からも参加者を広く募って10人前後の会にしたいと願っています。
- 会の進め方は、「今月は第1章がAさん、第2章がBさん・・・と事前に担当を決めて、その方が担当する章を「要約して解説する」という形式を取っています。

- 初めのうちは、担当を外すとか、会員登録はしないで良いとかの特例も検討します。
- ご関心のある方は是非河登宛にメール或いは電話を下さい。先日の総会でも既に条件付きでお二人参加希望を頂いています。

アドレス：green-ik163@bj.t-com.ne.jp

携帯：090-3009-4252

河登一郎



## みんなの広場

## \*東洋と西洋が混在してた街 香港\*



アジア研究会 児新 喜美子



あれはもう28年も前のこと、香港が英國統治から156年ぶりに解放される2ヶ月前――“英國と中国が混在してたってどんな街?”――と旅したことがある。空港に降り立つとムッとした湿気。公用語は英語／道路標識は中国語・英語併記。ホテルのロビーもこれらの言語が同じ熱量で飛び交っていた。夕涼みに出かけたヴィクトリアハーバーでは皆大音量で語り合い、余りの喧騒に驚きながらも彼らの活気に圧倒されたのを覚えている。

繁華街には漢字の看板がズラリと並び、赤・黄など原色の提灯、垂れ幕、旗が渦巻くように覆っていた。それらは大陸的大らかさ故か違和感無く、ひしめく街と妙に馴染んでいた。市場ではダイナミックな陳列に思わず眼を逸らしたり立ち竦ん

だりしながら、中華の香り満ちる露天の一角を見て回った。社会・生活インフラは英國により整備され治安も良く、人々は安心して“自由を謳歌し伸びやかに密に”人生を愉しんでる雰囲気が窺えた。

一方、官公庁地区は英國統治の象徴であるヴィクトリア風の建造物や超高層ビル、高級ホテルなどが立ち並び、街は清潔で洗練され静かだった。世界各地からやって来た企業戦士達が足早に歩くその姿に、しのぎを削りながらの緊張感を垣間見た気がした。又当時の“開放的ビジネスシステムと中国の伝統的強さを融合した環境が香港を国際的金融センターとしてさらに成長させた”と言われている。

今振り返れば その頃の香港は東西文化を融合した、世界でも稀な魅力を持った“ハイブリッド都市として発展した黄金期だった”と言えるのかも知れない。

## サークル活動計画

### 1. アジア研究会 (中原 幹男 080-4151-1045)

会場：所沢まちセン（中央公民館）8・9号

12月17日(水)13:30 会員総会と会員によるミニテーマ報告会

①みんなで考えよう移民問題 ②ジェットエンジン

1月21日(水)13:30 玉上会員による中国訪問報告会

2月18日(水)13:30 会員によるミニテーマ報告会

3月18日(水)13:30 外部講師招聘講座

### 2. 楽悠クラブ (加藤 敏恭 2923-5263)

12月9日(火)13:15～15:00 所沢まちセン3階学習室8・9号

「総会」&「例会」

鑑賞演目：「ジャズ、フォーク、その他を楽しむ」

1月13日(火)

鑑賞演目：「未定」

### 3. 食を通して所沢を知る会 (矢崎 みどり 2943-4250)

2025年11月をもちまして、ところざわ倶楽部を退会することとなりました。

これまで活動を通じてお世話になった皆様には、心より感謝申し上げます。

### 4. 地球環境に学ぶ (芝間 伸剛 080-5453-0117)

気候変動等世の中の種々の環境問題をはじめ、私たちの身の回りの生活環境について、情報を持ち寄り討議します。

分科会の読書会は、環境ばかりではなく幅広い分野の読書です。

12月23日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 月例会

12月23日(火)11:30～ やなせみどりの丘見学会

今月より「ところざわ倶楽部読書会」は独立サークルになります。

### 5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

12月10日(水)13:15～15:00 所沢まちセン 学習室3号

年間テーマ「新しい地域デビューを考える」

定例会「早稲田大学院生 柯さんのふるさとの話を聞く」

<SP>チアダンス・スマイルパレーツ練習日予定 見学大歓迎！

12月6日(土)13:30～16:00 所沢まちセン 学習室8・9号

12月13日(土)13:30～16:00 生涯学習推進センター 101号

### 6. 所沢の自然と農業 (稻村 洋二 090-5530-4703)

12月11日(木)13:00～15:00 新所沢まちセン学習室1号 定例会

12月16日(火)9:30～11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア

12月19日(金)9:30～11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア

12月25日(木)9:00～ 陽子ファーム枯れ枝拾い

1月10日(土)9:00～ 伊東農園枯れ枝拾い

### 7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (茂出木 正和 2924-7533)

12月11日(木)13:30～16:50

所沢まちセン 学習室1・2号

第16定期総会

## 興味のある活動に参加してみませんか？

### 8. ドラマティック・カンパニー (代行 高橋 信行 090-9393-6238)

12月13日(土)11:00～13:00 新所沢まちセン3号室

「ヘンリー5世」朗読書き

12月20日(土)10:00～12:00 所沢まちセン3号室

「じやじや馬馴らし」朗読開始

1月10日(土)10:00～12:00 場所未定

1月24日(土)9:00～11:00 所沢まちセン3号室

### 9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

12月9日(火)10:00～12:30 西新井町会館にて

邦画「ALWAYS 三丁目の夕日」漫画の映画化 ‘05年 133分

東京タワー建設・オリンピックに沸いていた昭和30年代

1月20日(火)10:00～12:30 西新井町会館にて

邦画「団体列車」列車シリーズ第三弾 ‘69年 90分

⇒ 年初め 歳時記：繭玉飾り ランチ会食を予定

### 10. 脳活サークル (野口 喜美夫 090-8054-3317)

12月15日(月)11:30～ 市内飲食店にて「懇親会」

1月26日(月)13:30～16:00 所沢まちセン（中央公民館）

2階音楽室 フォークソングで脳の活性化

「サックスとギターの生演奏で歌おう」

### 11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

12月15日(月)13:00～15:00 (変更注意！)

新所沢まちセン 3号室 (変更注意！)

テーマ：「ところざわ倶楽部卒業、今後の活動」

市政を中心に自由討議を通してオピニオンリーダー育成

1月19日(月) 予定 「テーマ未定」

※市政に関心のある方は自由にご参加ください

### 12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

12月19日(金)10:00～12:30 こどもと福祉の未来館 定例会

19期のスタートに当たり、会員名簿、目標、会則他確認

\*童話『スカンボの歌が聞こえる』を今期最初の「話本」として

取り上げ、読み合わせを行う

1月 「東所沢サロン」での出張お話会を予定

\*プログラム決定と読み合わせを行う

### 13. IT サロン (ところざわ倶楽部) (玉上 佳彦 090-2497-1076)

12月19日(金)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室5号

12月22日(月)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室5号

1月15日(木)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室5号

1月30日(金)13:00～16:00 新所沢まちセン 学習室5号

### 14. 謡曲・仕舞を楽しむ会 (青山 芳人 080-1196-7260)

※観世流 謡曲と仕舞の稽古・練習を行います。

12月2日(火)9:30～12:00 所沢まちセン 学習室8・9号

12月16日(火)9:00～11:30 所沢まちセン 学習室8・9号

1月6日(火)9:30～12:00 所沢まちセン 学習室8・9号

1月20日(火)9:30～12:00 生涯学習推進センター (予定)

次回（第112回）課題「祈り」そして「自由題」  
締め切り：12月20日 担当：岡本まで、じなた  
宛先 okamotosh@gmail.com

課題「歴史」

リンゴ好キ  
海さとる  
突拍子  
繩文人  
香歩  
詔笛  
峯声

## 理事会報告

總務部長 中原幹男

11月10日18期最終第11回理事会を開催しました。

- ・第 18 期の活動総括を行いました。
  - ・第 19 期定期総会(11 月 26 日開催) の実施要領を検討しました。
  - ・第 19 期理事候補（理事会推薦）の募集を行いましたが、自薦他薦ともにありませんでした。俱楽部の隆盛は、みなさまの積極的な参加にかかっています。期中の応募も受け付けますので、ご連絡をお待ちしております。
  - ・第 19 期から立ち上がる 3 サークルの加入が承認されました。  
①市民大学オカリーナ 会員 6 名  
②脳健康とフレイル予防研究会 会員 17 名  
③読書会 会員 6 名
  - ・新旧理事（候補者）の紹介がありました。退任：岡部まさ子、鹿嶋伸郎、佐野喜代子、安田好子、堀 倫邦 新任・再任：鷺見るり、河登一郎、金井晶子、玉上佳彦

## 所沢の自然と農業サークル

# 世界農業遺産 ～武藏野の落葉堆肥農法～ を応援しましょう <落葉掃き体験会案内>

①日時 2026年1月17日(土)  
AM9時～12時 柳瀬地区落葉掃き  
AM8:30 柳瀬まちセンで受付開始  
連絡先 中原 080-4151-1045

②日時 2026年1月24日(土)  
AM9時～12時 三芳町江戸屋弘東園  
AM8:50 江戸屋弘東園向い駐車場  
連絡先 稲村 090-5530-5668

編集會議雜感



2017年5月、ところざわ倶楽部10期の記念事業の一つとして“生涯学習シンポジウム”を開催し、講師として早稲田大学の加瀬裕子教授をお招きました。その時先生から“縁を大切に”“枠にとらわれない”“ところざわ倶楽部は次の高みを目指すべきだ”との言葉を残されました。私は次の高みとは社会貢献だと思っています。それから8年、加瀬先生のあとの大島先生のゼミとの連携も生まれ、我々の活動が市民の中に広がっていることを実感しています。広報誌「広場」を通して活動が広く会員に共有されて連携の役割を担い、その存在はところざわ倶楽部運営の重要な要素となっています。ところざわ倶楽部も創立20年を迎えます。引き続き「広場」が皆さんとの意見の交換・共有の場として輝くことを望みます。今回編集委員を退任しました。10年間ありがとうございました。 稲村洋二：記